

平成 28 年度使用中学校用教科書 採択結果及び採択理由

○ 平成 28 年度から長与町の中学校で使用される教科書を以下のとおり採択いたしました。

| 種目 | 発行者 | 採択理由 |
|---------------|------------------------|---|
| 国語 | 株式会社 三省堂 (発行者数 5 者) | <p>巻頭で「つきたい力」をわかりやすく簡潔に提示し、各教材末にある「学びの道しるべ」の「学びを広げよう」では、様々な発展的課題を提示するなど、学習者が主体的に学習に取り組むための工夫が見られる。</p> <p>また、読むことの教材には、「読み方を学ぼう」のページがあり、読みの視点について段階的に習得できる工夫がされている。さらに、学年ごとに「読み方を学ぼう」のまとめがあるなど、繰り返し学習することで学習事項を確実に身に付けられるように配慮されている。</p> <p>学習者が主体的に学ぶことを目的に、身に付ける力を明確に絞り込んで提示し、ひとつずつ確実に習得するよう手立てがなされていることに特徴がある。</p> |
| 書写 | 教育出版株式会社 (発行者数 5 者) | <p>巻頭見開き部分で、学習の進め方が示されており、学習の流れがわかりやすい。毛筆の学習においては、朱墨の濃淡や筆の写真を用いて筆使いが示されており、基本的技能が習得できるよう工夫されている。また、中学生の作品や写真がふんだんに掲載されており、親しみやすくなっている。</p> <p>最初に硬筆で試し書きを行い、自らの課題を把握した上で毛筆練習に取り組み、その学びを硬筆に生かすという構成になっており、硬筆への意識付けや基本的な技能習得ができるように工夫されている。</p> |
| 社会 (地理的分野) | 東京書籍株式会社 (発行者数 4 者) | <p>「深めよう」やコラムのコーナーでは伝統産業、伝統文化、民話などを取り上げ、歴史的背景等と関連付け、我が国や郷土に対する理解を深めることができる。「地理スキル・アップ」では、統計資料の使い方や様々な図・グラフの読み取り方が習得できる。さらに、見開き 2 ページごとに設定されている「学習課題」に対する説明に取り組ませることで、思考力・判断力・表現力の育成を図る構成となっている。「地理にアクセス」では、生徒の興味・関心を高めるために、学習内容に関連した豊富な話題を示している。「日本の諸地域」学習では、追求するテーマが「なぜ～」に統一され、生徒が様々な視点から学習できるように配慮されており、「学習をふりかえろう」で基礎的・基本的な知識・技能が確実に習得できるようになっている。</p> |

| | | |
|------------------------|--------------------------------|--|
| <p>社 会 (歴史的分野)</p> | <p>東京書籍株式会社 (発行者数 8者)</p> | <p>文字資料、写真資料、図、歴史地図などがバランス良く用いられており、授業を展開するにあたって必要な資料が見開き2ページにおさめられている。見開きページの末尾に示された「確認」は、学習内容の確認に加え、言語活動を促す視点が盛り込まれているものが多く、ページの最初に示された学習課題とセットで用いることで、資料を活用し、考えたことを表現する力を伸ばす構成となっている。</p> <p>「歴史にアクセス」や「女性コラム」など、本文の内容を補う読み物資料も充実しており、「調査学習の達人」として調査学習に必要なスキルも示し、「読む」「書く」「調べる」活動を授業に用いやすい工夫が随所になされている。</p> |
| <p>社 会 (公民的分野)</p> | <p>東京書籍株式会社 (発行者数 7者)</p> | <p>写真、図、グラフなど、授業を展開するに十分な資料が見開き2ページにバランスよくおさめられている。見開きページの末尾に示された「確認」は、学習内容の確認に加え、言語活動を促す視点が盛り込まれているものが多く、ページの最初に示された学習課題とセットで用いることで、資料を活用し、考えたことを表現する力を伸ばす構成となっている。</p> <p>本文の内容を補う読み物資料である「公民にアクセス」は数と内容が充実している。また、「公民にチャレンジ」では本文の学習を深めるために個人やグループで行う作業や活動の例を数多く示し、思考力・判断力・表現力を高め、社会参画への意識を高める工夫がなされている。</p> |
| <p>地 図</p> | <p>株式会社 帝国書院 (発行者数 2者)</p> | <p>「資料図」等のテーマ別の地図や巻末資料の多くにグラフや統計が掲載されており、種類も豊富である。グラフや統計を、地図と関連付けて、自分の言葉でまとめる活動を通して、表現する力を育成できるよう工夫されている。「地図をみる目」のコーナーでは、地図を読み解くための着眼点を明確に示し、索引に世界遺産や歴史地名・事項のマークを明示するとともに、テーマに応じ年表や史跡のイラスト、時代別の地図等を用いて歴史的分野との関連を図り、基礎的・基本的な事項の習得ができるように工夫されている。</p> <p>テーマやコーナーに応じて図法や地図の大小、鳥瞰図等を適切に使い分け、色彩豊かで明るい色使いが施され、見やすくなるように工夫されている。</p> |

| | | |
|-----|-------------------------------|---|
| 数 学 | 株式会社 新興出版社啓林館 (発行者数 7者) | <p>小中の系統性を重視し、スパイラル学習の徹底により、基礎・基本の定着を図る内容になっている。さらに思考力を養う場면을充実させるため、「千思万考」を新設するなど、利活用の場면을増やし、学力の定着、向上、実践力育成のための工夫が見られる。</p> <p>別冊「Math Navi ブック」では、本冊のみでは難しかった習熟度別・少人数指導など多様化する学習形態への対応とともに、既習内容のふり返り・キャリア教育・数学の楽しさの実感・学習意欲の向上につながるような、主体的な学びも可能となるよう工夫がされている。</p> <p>「自分のことばで伝えよう」「みんなで話しあってみよう」では、説明し伝え合う表現力が、「自分の考えをまとめよう」「ノートのくふう」では、記述による表現力が養われるように構成されている。</p> <p>いろいろな場面で数学の果たしている役割を知ることによって数学を学ぶ意欲を喚起し、生涯を通じて数学を使い、学び続ける姿勢の育成につながる構成の工夫がある。数学を自主的に学習できるような手立てを講じており、生徒が学習しやすい教科書となっている。</p> |
| 理 科 | 大日本図書株式会社 (発行者数 5者) | <p>随所にある「トピックス」や、単元の終わりにある問題解決的な「学んだことを活かそう」など、学習した内容を活かして、主体的な探究活動に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>理科の学習では、実生活に落とし込むことが最も大切な根幹の部分となっており、この点においても、とても充実している。</p> <p>単元末のまとめには、キーワードが示されているなど、基礎的・基本的な学習内容の定着が図られるように工夫されている。</p> <p>観察・実験では、結果を整理したり考察したりする時のポイントや分析の方策が示されており、思考力・表現力が養えるよう配慮されている。</p> <p>観察・実験に関して安全面への対策がはっきり分かるように工夫されている。</p> <p>学習を進める中で、長崎の歴史・自然も題材として扱われている。</p> |

| | | |
|------------------------|---------------------------------|--|
| <p>音 楽 (一般・器楽)</p> | <p>株式会社 教育芸術社 (発行者数 2者)</p> | <p>各学年の発達段階に応じた知識・技能を身につけるためのポイントがわかりやすく示されている。また、音楽科の特性に合わせた使いやすい製本になっている。</p> <p>歌唱共通教材は、シンプルにすべての内容が網羅されており、基礎的な知識や技能を学習することができるように工夫されている。</p> <p>鑑賞教材は、学年に適した教材が使用されている。</p> <p>器楽では、アルトリコーダーにおいて、基本の奏法から順序だてた学習が進められるように工夫されており、確実な技能の習得ができるようになっている。和楽器の奏法については、いろいろな角度からの写真を多用するなど、わかりやすい解説で基礎的な技能を身につけることができるようになっている。</p> <p>創作活動では、シンプルで生徒がイメージしやすい題材を、絵や図形を使ってわかりやすく示している。また、グループ学習もできるように工夫されている。</p> <p>全体的に、限られた授業時数の中で活用しやすい仕上がりにになっている。内容が簡潔にまとめられており、生徒が学習に対する充実感を味わうことができる。</p> |
| <p>美 術</p> | <p>日本文教出版株式会社 (発行者数 3者)</p> | <p>感じたことや考えたことから主題を生み出して、構想を練ることができるよう、各題材の「学びのねらい」や「作者の言葉」「POINT」として挿入され、美しいと感じたことを主題として表現することができやすいように工夫されている。巻末の「学習に役立つ資料」の中に、表現及び鑑賞の基礎的な知識及び技能の基となる資料を数多く掲載している。</p> <p>鑑賞資料の提示については見開き4ページで大きくしたり、部分を原寸ギャラリーとして掲載したりするなどよく工夫されている。</p> <p>製本については学習指導要領の各学年の目標及び内容に沿って（美術1、美術2・3上、美術2・3下）の3分冊としている。大きさは横幅が2cm長い変形A4判である。2・3上の教科書美術館「東へ西へ」では、紙質を変え原寸大で浮世絵を掲載するなど工夫されている。</p> |

| | | |
|----------------|------------------------|--|
| 保健体育 | 東京書籍株式会社 (発行者数 4者) | <p>文章や資料が豊富で、写真、イラスト等効果的に配置されている。</p> <p>教科書サイズが大きいいため、紙面全体のバランスがよい。</p> <p>各章において、学習の流れに応じて項目が配置されており、基礎的・基本的な知識・技能の習得が図れるよう工夫されている。また、章末のまとめにおいて、確認問題が詳しく作成されている。</p> <p>学習形態において、小集団で討論や意見交換などに取り組ませられるような工夫も見られる。</p> <p>「教科書の使い方」や「学習方法について」の説明が詳細に示されており、生徒の予習意欲を高め、主体的な学習が図れるよう配慮されている。さらに、学習したことを、どのように実生活へ生かしていくかの連動性の記載もある。</p> <p>保健編・体育編が、従来のもものと異なり、学年ごとに分けられている。</p> |
| 技術家庭 (技術分野) | 開隆堂出版株式会社 (発行者数 3者) | <p>学習効果や使いやすさ、見やすさ等の観点から表記、表現や体裁が工夫されている。文章や写真がバランスよくレイアウトされ、適切な文字の大きさと表記されているため、挿絵と文章のつながりがわかりやすい。安全や環境、学習内容のリンクなどのマークも工夫されており、学習する内容を深めたり、細かな留意事項が盛り込まれたりしている。</p> <p>基礎的・基本的な知識・技能が確実に習得できるように工夫されている。学習指導要領で取り上げられている内容がわかりやすく系統的に構成されている。表については、見やすいものが多い。図や写真、文章との関係性も的確で、学習者が理解しやすいものになっている。基礎的・基本的な知識・技能について十分な記載があり、文章と図や挿絵との関係が明確で、学習者にとって、必要な知識・技能の定着を図りやすい構成となっている。</p> <p>ページごとに「本時の目標」が示されているなど、生徒の関心・意欲を高める工夫がされているため、生徒が自ら課題をもち探求することにも利用できる。総合的な観点で、学習者にとってバランスがとれている。</p> <p>社会や家庭生活の中から課題を見だし、改善しようとする態度が養えるよう工夫されている。生物育成がもたらす多面的な機能を示しており、持続可能な社会の構築のため生物育成に関する技術が果たしている役割について、考え実践できるように工夫されている。「A 材料と加工に関する技術」「B エネルギー変換に関する技術」では、循環型社会・持続可能な社会における望ましい技術のあり方について考察し、実践・行動できるよう工夫されている。</p> |

| | | |
|------------------------|-------------------------------|--|
| <p>技術家庭 (家庭分野)</p> | <p>東京書籍株式会社 (発行者数 3者)</p> | <p>使いやすさ、見やすさ等の観点から表記、表現や体裁が工夫されている。技能面の説明では、作業の手順や内容を写真やイラストで示すことによって、基本的な技術の習得や理解が深まるように配慮されている。題材ごとに色を統一することで見やすくまとめられている。教科書のサイズが大きくなったことで、大きめの写真や図が見やすい上にその近くに説明文が簡潔に示されている。</p> <p>基礎的・基本的な知識・技能が確実に習得されるように工夫されている。「基礎技能」がページをめくるとすぐにわかるように配置してあり、確認できるようになっている。ポイントがイラスト上ではっきり明示されている。題材の中でも特に「食生活」の基礎技能が充実しており、調理をする際の作業のようすが写真等でわかりやすく示されている。</p> <p>主体的に学習に取り組む態度を養うように工夫されている。ガイダンスが充実している。多くの実習例、実践、課題が設定されていて、写真が美しく、取り組みたくなるような構成になっている。実習例のイラストに具体的な量やサイズが示してあり、作業の際に参考にしながら進められるように指示がある。具体例が多く、理解が深まる。選択として課題のとらえ方、解決に至るまでの流れがわかりやすく示されており、一つひとつステップを踏みながら解決できるようになっている。</p> |
| <p>英語</p> | <p>東京書籍株式会社 (発行者数 6者)</p> | <p>文字やイラストがシンプルに提示され、基本文の導入や練習、読解等における分量や程度も適切である。郷土長崎に関連する題材・資料が2、国際理解関係の題材が17、職場体験・防災など生徒の身近な話題に関する題材が多い。</p> <p>学習すべき単語の数ほどの発行者もほとんど変わらないが、最も見やすく記載されている。</p> <p>「Tool Box」にある語を活用して様々な英文を作る表現活動の場面など、書くことを中心とした活動が最も多く設定されている。また、生徒の実態や教師の裁量によって、授業の構成がしやすい内容になっている。</p> <p>4技能を統合的に学ぶ学習場面がよく工夫されている。各技能の言語活動を繰り返し行うことで、基礎・基本を習得できるよう配慮されている。3年間で複数技能による統合的な言語活動は13、発表活動は9で、とても充実している。</p> |